DIALOG(R)File 345:Inpadoc/Fam.& Legal Stat

(c) 2003 EPO. All rts. reserv.

9128514

Basic Patent (No,Kind,Date): JP 2024604 A2 900126 <No. of Patents: 002>

COLOR FILTER (English)

Patent Assignee: TOPPAN PRINTING CO LTD

Author (Inventor): HOSHI HISAO IPC: *G02B-005/20; G02F-001/1335 Derwent WPI Acc No: C 90-071398 JAPIO Reference No: 140169P000033 Language of Document: Japanese

Patent Family:

Patent No Kind Date Applic No Kind Date

JP 2024604 A2 900126 JP 88175666 A 880714 (BASIC)

JP 2887317 B2 990426 JP 88175666 A 880714

Priority Data (No,Kind,Date): JP 88175666 A 880714 DIALOG(R)File 347:JAPIO

(c) 2003 JPO & JAPIO. All rts. reserv.

03049104 **Image available**

COLOR FILTER

PUB. NO.:

02-024604 [JP 2024604 A]

PUBLISHED:

January 26, 1990 (19900126)

INVENTOR(s): HOSHI HISAO

APPLICANT(s): TOPPAN PRINTING CO LTD [000319] (A Japanese Company or

Corporation), JP (Japan)

APPL. NO.:

63-175666 [JP 88175666]

FILED:

July 14, 1988 (19880714)

INTL CLASS:

[5] G02B-005/20; G02F-001/1335

JAPIO CLASS: 29.2 (PRECISION INSTRUMENTS -- Optical Equipment); 14.2

(ORGANIC CHEMISTRY -- High Polymer Molecular Compounds)

JAPIO KEYWORD: R011 (LIQUID CRYSTALS); R044 (CHEMISTRY -- Photosensitive

Resins)

JOURNAL:

Section: P, Section No. 1032, Vol. 14, No. 169, Pg. 33, March

30, 1990 (19900330)

ABSTRACT

PURPOSE: To lower the reflection factor of a light shielding layer and to obtain an excellent visual image which is reduced in total reflection by providing fine irregular parts on one surface of a transparent base body and providing light shielding layers thereupon.

CONSTITUTION: The fine irregular parts are provided on one surface of the transparent base body 1 made of glass, etc., and the light shielding layers 3 are provided thereupon. Consequently, the reflected light i'(sub 2) of external light i(sub 2) diffused. Further, a water-soluble photosensitive agent is applied on the light shielding layers 3, and then dried, patterned, and colored and a reverse printing treatment is carried out to form a color filter element 4. Similarly, color filters 4' and 4" are formed. Consequently, the color filter is obtained.

⑩日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

◎ 公開特許公報(A) 平2-24604

Solnt. Cl. 5

識別配号

庁内整理番号

❷公開 平成2年(1990)1月26日

G 02 B 5/20 G 02 F 1/1335 - 1 0 1 5 0 5 7348-2H 8106-2H

審査請求 未請求 請求項の数 5 (全4頁)

69発明の名称

カラーフイルター

郊特 顧 昭63-175666

20出 顧 昭63(1988)7月14日

伊発明者 星

久 夫

東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印刷株式会社内

明 細 晝

1. 発明の名称

カラーフィルター

2. 待許請求の範囲

多数の色分解用カラーフィルター素子及び遮光層を設けたことを特徴とするカラーフィルター。
2) 遮光層が金属又は金属酸化物の薄膜であることを特徴とする請求項 1 記載のカラーフィルター。
3) 遮光層が樹脂中に染料又は顔料が分散された膜

1) 一方の面に微細な凹凸を有する透明基体上に、

であることを特徴とする請求項1記載のカラーフィルター。

() 透明基体と色分解用カラーフィルター素子の中間に透明な樹脂層を設けて、凹凸面を平坦にしたことを特徴とする請求項 1 記載のカラーフィルター。

5) 色分解用カラーフィルター案子及び遮光層の表面に透明な樹脂層を設けて平坦化したことを特徴とする請求項1記載のカラーフィルター。

3. 発明の詳細な説明

<産業上の利用分野>

本発明はフルカラー液晶装置に用いると好適なカラーフィルターに係わり、 更に詳細には透明基体上に多数の 微粗な色分解用カラーフィルター素子及び遮光度を設けたカラーフィルターに関する。
< 健康技術 >

フルカラー液晶表示装置は、酸つかの方式が実用化されているが、第2回は薄膜トランジスター(TFT)素子を用いたアクティイマトリックス方式の一例であり、以下第2回を参照(1)の一方の明する。ここでパネル(A) は透明基体(I)の一方の面上に色分解用の微細なカラーフィルター素子(I)と透明型を設ける。 現代(I)、(4'')、 (4'')、 (5) との上にTFT素子(I)、 透明型を設ける。 は近明を形成し、反対面に液光子のを設ける。 現代(I) などの上にTFT素子(I) と関係のよれの表がよれ(I) とパネル(I) とパネル(I) とパネル(I) とパネル(I) の間に液晶ので対し、スカラーフィルター素子(I)と透明型値のカンィルター素子(I)と透明型値の

カラーフィルター素子(4) と透明電極の及びTF T素子(6) は対をなして、フルカラー液晶画素を持

特別平2-24604 (2)

成する。各カラーフィルター素子の境界部分に不透明な激光層(3)を設けることにより、画像の境界がより鮮明になり、複覚的効果が期待できる。またTFTを用いた第2図のような構造の液晶ディスプレーでは、外光によるTFT素子特性の劣化を防ぐことができる。

遮光層切は大別して無機系と有機系に分類できる。無機系ではガラス基板上に金属クロム、酸化クロム等の単体又は二つ以上の組合せ方式がある。

有機系では水溶性コロイド中に重クロム酸塩等を添加して感光化をなし、常法に促ってパターン化した後、染料で染色する方式や、ハロゲン化銀を分散させた後、選元して銀を新出させて黒化する方式がある。また感光性樹脂にカーボン等を分散させた後、露光、現像してパターニングする方式、黒色インキで印刷する方式がある。

<発明が解決しようとする課題>

第2図に示すフルカラー液晶ディスプレーでは 光源切から出た光 (i,) は透明電極(7)、液晶(0)、 カラーフィルター素子(4)を通過して(i,') として

って本発明を説明する。

即ち、ガラス板等の透明基体(I)の片面に微細な四凸を設け、その上に遮光層(3)を設ける。このような構造の場合外光(iz)の反射光(iz')は拡散されるので、第2図に示す場合より観察者に視覚しうる外光の反射光は少なくなり、反射率が同じ材質による遮光層(3)でも、第1図の場合と第2図の場合では、複覚的効果に大きい遊が生じる。

く発明の評述>

第1 図に示すカラーフィルターの透明 法体 (1) の 回凸の硬さは10 g m 以下、望ましくは、3 g m 以 下である。ガラス版等の透明 基体 (1) の 表面を凹凸 に加工する技術として、化学エッチング方式、及 び 物理的、機械的加工方式がある。また平坦なガ ラス版上に粒状性透明類料を塗布して形成するこ とができる。

本先層間の形成にあたっては、金属あるいは金属酸化物をスパッタ等の方法で形成し、化学エッチングによってパターン化する技術は振めて一般的に行われている。

観察者に至る。この間に光源的から出た光 (i.) は信号に応じて変化する。同様なことがカラーフィルター素子(4') 、(4'') についてもいえる。

一方観察者に至る光として、外部光(i i)が遮光層 (3)で反射する場合がある。特に、(i i ')が弱い場合(暗部の映像)、相対的に(i i ')に比較して(i i ')が明るくなる。前述のごとく、遮光層の役割の一つは、カラーフィルター素子間の境界を明確にするのであるから、外光の反射光(i i ')は少ないことが選ましい。

連先層(3)の材質として耐久性のすぐれた金属系を用いると、 (i.*')値は更に高くなり、液晶ディスプレーの品質をそこなう。したがって遮光層(3)の反射率を下げると同時に、全反射を少なくすることによって視覚しうる画質を改善することができる。

<課題を解決するための手段>

本発明は上述のように、遮光層の反射率を下げると同時に全反射の少ない視覚画像の良好なカラーフォルターを提供するものであり、第1回に従

また、感光性樹脂をパターン化して、風色染料で染色することや、感光性樹脂中にカーポンプラック、有機風色飼料、または不透明質料を分散し、マスク離光することにより、黒色パターンを製造することも可能である。

<実施例1>

透明基体(1) として譲収ガラスの复面をフロスト加工により徴稿な凹凸を形成した。1200メッシュ

の研摩材による加工の場合、凹凸は10gm以下であった。次に該透明基体(I)の凹凸面を十分洗浄後、スパッタリングによって酸化クロム膜を1350人の膜厚で製験した。

く実施例2> …

したガラス板上にスピンナーにより1250rpm で60 や問回転策布し、60 で15 分間及び引き続いて130 で30 分間加熱し赤色フィルター層上に日本合成ゴム 観製 "JSR-CBR-N901" ネガレジストを2000rpm でスピンコートし80 で30 分間のプレベーク後パタ ーン露生して専用現像剤で現像した。

次に125 で30分間ポストベーク後マイクロポジット現像剤HF-312(シブレイ・ファーイースト機)を減水で1:1に稀釈したアルカリ溶液で族命色被膜の関口部をエッチング酸去した。次に窒素気液中で250 で60分間過熱してカラーフィルター素子(4)を形成した。

以下、前掲の緑色ワニス及び青色ワニスをもちいて順次同様の工程でカラーフィルター素子(4'') を形成し、第3 図で示すカラーフィルターを製造した。

< 実施例3 >

ガラス板上にファ酸をもちいてフロスト加工した背板ガラスに、チッソ鍋蟹CSG-L-0800をスピンナーコートして後450 で60分加熱焼成した。この

実施例 1 で使用した透明基体(1)の表面に同様に 酸化クロム膜を形成し起光層(3)を形成した。次に 東レ柳製セミコファインSP-910 1 重量部に対し 11-メチル2 ピロリジノン(以下、NMP と記す) 0.5 重量部添加してスピンナーコートにより膜厚 3 μmで形成し、100 でより50できざみで300 で まで各30分間保持して、第3 週に示すアンダーコート間(3)を形成した。

次に同じくセミコファインSP-910 90.1gに対し飼料及び分散剤をそれぞれ9.0 g、0.9 g 添加して三本ロールで十分混合して、赤、緑、青色ワニスを作った。飼料の一例を下記に示す。

赤色フィルター用;リオトゲンレッドGD

(東洋インキ製造物製)

緑色フィルター用;リオノールグリーン2YS

(東洋インキ製造鋼製)

青色フィルター用:リオノールES

(東洋インキ製造物製)

次に赤色ワニス10gに対しNMPを5g疑加して、十分提押し、前記アンダーコート層間を形成

ガラスに金属クロムをスパッタリングにより1000 人の限厚のクロム 辞膜を形成した。

次にフォトアブリケーションの常法に従って、 这光層(3)を形成した。この数の透過率は0.2 %以下、反射率は約50%であった。次に実施例1 との で、反射率は約50%であっーフィルター素子(4) (4')(4'')をそれぞれ形成した。次に住をだ対 はなパイエルウン物製スールが-75:75 gに対け なれるし、セロソルプロをでいて、ながは のまれぞれるのは及び10を表示して、たがから のまれぞれるのは及び10を表示して、 にといったがあるが、 のなが、 のなが、 のなが、 には、 のなが、 の

<実施例4>

実施例 1 で使用したフロスト加工ガラスに以下の組成からなる黒色ワニスを塗布しパターン化した。

(1) セミコファインSP-710 東レ野製 8 6 . 1 部

特閒平2-24604 (4)

(2) カーボンブラック

4.5部

(3) チタン白

1.385

(4) リオノ**ールES**

(東洋イン主製造機製) 3.5部

(5) リオトゲンレッドG D

(東洋インキ製造情製) 3.2部

(6) 分散助剂

1.488

以上(1) ~(6) の組成を 3 本ロールで十分混合 分散し、黒色ワニスを得た。

次に核黒色ワニス 1 部に対し N M P 1 部、ジメチルネルムアミド 1 部を混合して、上記ガラス基板上に適当量清下し、スピンナーで1000 r p m 10 秒間回転塗布し、150 でで乾燥した。

次にマイクロボジット1400-25 (シュアレー・ファーイースト 辞襲) を1500 r p m で15 秒 スピンコートした。90 で30 分ソフトベーク 後パターン 電光し、M F 312 を施水で1:1 に 様 収した 現像液で現像し、同時に黒色パターンを形成した。

次に酢酸ノルマルブチル溶液でマイクロボジット1400-25を製器し、280 でで60分加熱した。以

上の工程で単色パターンを形成した。以下、実施 例 2 と同様にして R、 G 、 B からなるカラーフィ ルターを製造した。

<発明の効果>

本発明によるカラーフィルターは、耐久性が優れ、かつ透過濃度の高い金属並びに金属酸化酸を使用した場合でも、外光の反射が平均化されば光層はより黒色に近くなった。そのために液晶炎示数置に使用した場合には、画像の鮮明度が向上した。

4.図面の簡単な説明

第1図は本発明のカラーフィルターの一実施例の新面製明図。

第2回は従来のカラーフィルターを用いた液晶ディスプレーの説明図。

第・3 図、第 4 図は本発明のカラーフィルターの 体実施例を示す断面説明図である。

1.2一进明基体

3 -- 直光周

4 . 4 ' . 4 ' ' … カラーフィルター素子

6 - TFT 幸子

5. 7...透明含瓶

8一配向数

9 -- 但 光 子

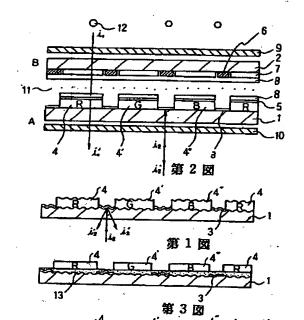
10~ 枝光子

11…液晶

12 … 美海

13 - アンダーコート間

14…オーバーコート員



第 4 図